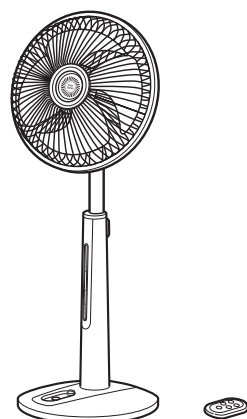
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝扇風機（家庭用）
取扱説明書

形名
F-LK35X

もくじ

保証書付
保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝扇風機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意 必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷＊[1]を負うことが想定されること」を示します。
⚠注意	「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害＊[2]を負うことが想定されるか、または物的損害＊[3]の発生が想定されること」を示します。

＊1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁 止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指 示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注 意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

使用を中止する

異常・故障時には、すぐに使用を中止する

発煙・発火の原因になります。
すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターに点検・修理を依頼してください。
《異常・故障例》
- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音がする。
- モーター部が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。

禁 止

組み立て時に電源プラグを入れない

けがの原因になります。

交流 100V のコンセントを使う

電源は交流 100V のコンセントを使う

交流 100V 以外を使うと火災・感電の原因になります。

分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

プラグを抜く

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

⚠警告

禁 止

ベースを付けずに運転しない

転倒して、けがの原因になります。

禁 止

羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調節ボタンを押さない

けがの原因になります。

無理な扱い禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

禁 止

スプレーなど（可燃性）を吹きつけたり、スプレー缶を近くにおかない

可燃性スプレーや化学薬品を近くで使うと火災・爆発の原因になります。

取扱説明書通りに行う

製品の組み立ては、取扱説明書通りに行う

部品がはずれて、けがの原因になります。

しっかりと締める

組み立てはシメツケリング・スピンナーをしっかりと締める

締め付けが不十分な場合は部品がはずれてけがの原因になります。

使用禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

ほこりを取る

電源プラグのほこりなどは、定期的に取る

電源プラグにほこりがたまると湿気などで、絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

幼児の手の届かないところに保管する

包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する

誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。

（つづく）

⚠注意

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火することがあります。

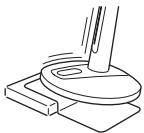
プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

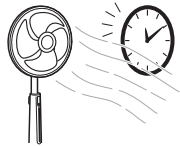
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止

不安定な場所や障害物の近くでは使わない

転倒し、羽根の損傷、けがの原因になります。

禁止

風を長時間、からだにあてない

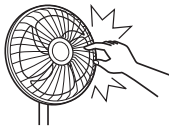
健康を害することがあります。
特におやすみ中や乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。

接触禁止

入タイマー設定中は、羽根・ガードにさわらない

突然、運転が始まり、けがの原因になります。
・入タイマー設定時間の 10 秒前にブザーとランプ（入タイマー"2"表示ランプ）の点滅でお知らせします。

接触禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない

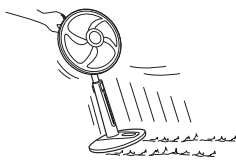
けがの原因になります。

禁止

スライドパイプに油などをつけない

パイプが急に下降して、けがの原因になります。

禁止

製品を引きずらない

床に傷が付く原因になります。

禁止

次のようなところでは使わない

感電や火災の原因になります。
・ガスレンジなどの炎のあたるところ
・引火性ガスのあるところ
・雨や水しぶきのかかるところ
・高温（40℃以上）、多湿（風呂場など）のところ
・油、ほこり、金属粉の多いところ

使用を中止する

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する

羽根やガードがはずれて落下し、けがの原因になります。

禁止

リモコンに使用している乾電池は

・指定以外の電池は使用しない
・極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
・充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
・乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池はリモコンに入れておかない
・種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しない

守らないと、液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。
もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないようにふき取ってください。

禁止

製品組み立て状態での輸送は行わない 輸送する際は箱に収納する

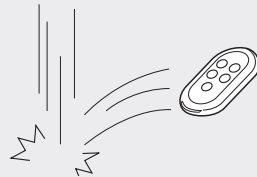
製品・部品が破損する原因になります。

お願い

リモコンに液状のものをかけたり、落としたり、踏まないでください

故障の原因になります。

保護ネットをガードに取り付けないでください

保護ネットがガードの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷、けがの原因になります。

ガードは無理に正面へもどさないでください

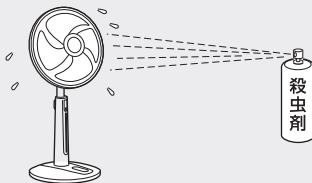
風向調節（11 ページ参照）の範囲で正面にもどらない場合は、首振り運転させて正面にもどしてください。
破損の原因になります。

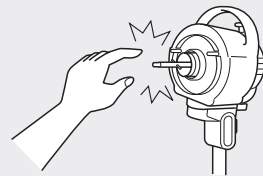
カーテンの近くや洗濯物の下で使用しないでください

カーテンや洗濯物がガードの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷、けがの原因になります。

スプレー（掃除用、殺虫用、整髪用など）をかけないでください

変質・破損の原因になります。

運転停止後のお手入れは、モーター軸が熱くなっていますので、直接さわらないでください

ベンジン・シンナー・クレンザー・アルカリ性洗剤を使わないでください

化学ぞうきんを使うときは、注意書に従ってください。変質・変色・塗装はがれの原因になります。

お手入れの際、羽根・ガードなどに強い衝撃を与えないでください

破損の原因になります。

テレビ、ラジオ、補聴器などの近くで使わないでください

電波が弱いときや室内アンテナ使用時などに、雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離して使ってください。

各部のなまえと組み立てかた

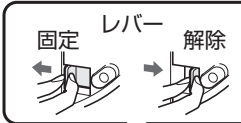
支柱の取り付け

支柱は単体で立ちません。組み立て前は必ず横向きで置いてください。支柱とベースを組み立ててから、後ガード、羽根、前ガードを取り付けてください。

1. 支柱のガイド部をベースの穴に確実に挿入し、ゆっくりと支柱をはめ込みます。

● 電源コードを挟み込まないように注意してください。

※ 支柱をはずすときは、ベースを押さえながら、逆の手順ではずします。

2. ベースから支柱がはずれないように手で押さえながら、ゆっくりと横に倒し、左右のレバーを**固定方向**に「カチッ」と音がするまでスライドさせます。

3. シメツケリングを**右方向**に回し、しっかりと締め付けます。

●順番に従って組み立ててください。

⚠ 警告

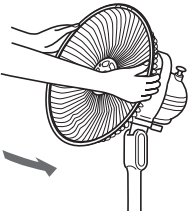
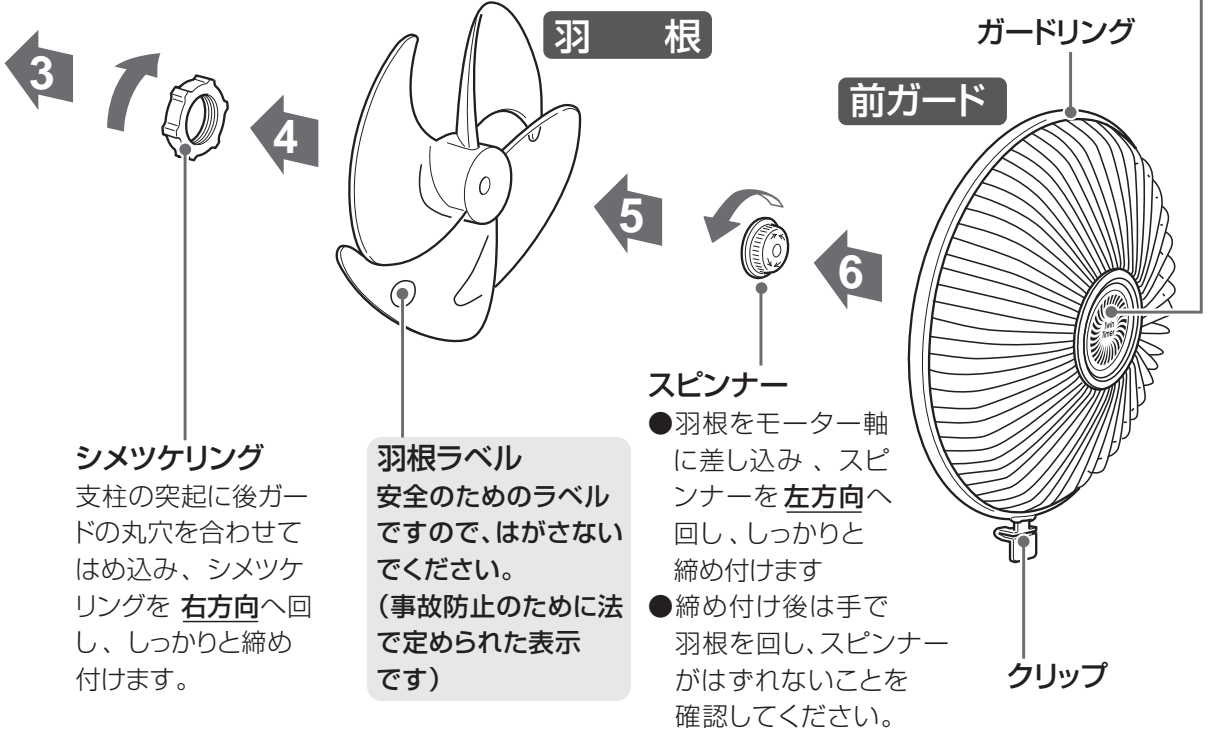
羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調節ボタンを押さない
けがの原因になります。

組み立て時に電源プラグを入れない
けがの原因になります。

● 包装部品やモーター軸のキャップはシーズンオフの収納のために保管してください。

● 後ガードを取り付けるときは、上向きにして後ガードが落ちないように注意してください。

シメツケリング
支柱の突起に後ガードの丸穴を合わせてはめ込み、シメツケリングを **右方向**へ回し、しっかりと締め付けます。

羽根ラベル
安全のためのラベルですので、はがさないでください。（事故防止のために法で定められた表示です）

スピンナー
●羽根をモーター軸に差し込み 、スピンナーを **左方向**へ回し、しっかりと締め付けます
●締め付け後は手で羽根を回し、スピンナーがはずれないことを確認してください。

シメツケリング(2個)・スピンナーはポリ袋に入っています。(ポリ袋は収納時 、使用してください)

リモコン電池の入れかた

1. ふたをあける。
2. 電池を入れ（⊕⊖を正しく)、ふたをする。

単４形電池
２個

お願い

● 長時間使わないときは電池を取り出してください。
（液もれによる故障を防ぎます）
● ⊕⊖を正しく入れてください。
● 充電式電池は使わないでください。
● もし液もれが起こった場合は、液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。
● 電池は工場出荷時に同梱されていますので、寿命が１年以下の場合があります。

前ガードの取り付け

1. 前ガードの爪の部分を後ガードの「合わせマーク」に合わせてはめ込みます。

2. 両手で前後のガードを上から順にはめ込みます。

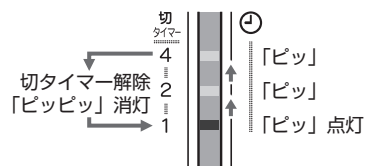
3. クリップを強く押し込み固定します。

取り付け後は前ガードがはずれないか確認してください。

リモコンの使いかた

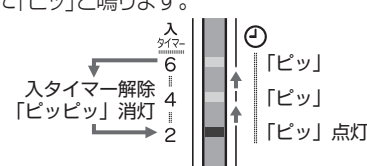
切タイマーボタン

運転中、切タイマーボタンを押すたびに切タイマー時間が切り換わります。
設定時間になると運転を停止します。

- ランプが移動して残り時間の目安を表示します。
- ランプを消灯させるか、運転を停止すると切タイマーは解除されます。
- 設定時間の半分になると自動的に風量が「弱」に切り換わります。
- 押すたびに「ピッ」と鳴ります。

- 切タイマー設定後、入タイマーを設定できます。

入タイマーボタン

運転を停止しているときと運転中の切タイマー設定後、入タイマーボタンを押すたびに入タイマー時間が切り換わります。
(電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください)
設定時間になると「弱」運転を開始します。

- ランプが移動して残り時間の目安を表示します。
- 設定時間の10秒前にブザー(「ピッピッピッ」)とランプ(入タイマー"2"表示ランプ)の点滅でお知らせします。
- ランプを消灯させるか、運転切/入ボタンか運転ボタンを押すと、入タイマーは解除されます。
- 押すたびに「ピッ」と鳴ります。

- 入タイマー設定後、切タイマーは設定できません。
  入タイマーで運転開始後、切タイマーを設定できます。

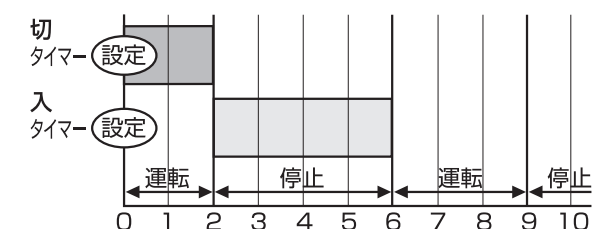
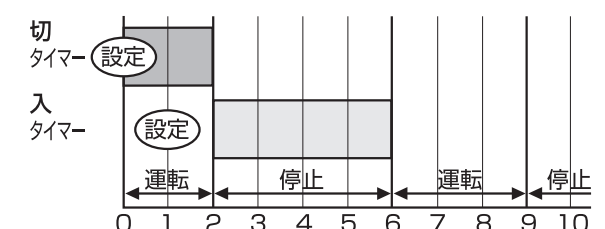
3時間オートパワーオフ機能

入タイマーで運転開始後、3時間ボタン操作がない場合は運転を停止します。
3時間オートパワーオフ機能を解除したいときは、入タイマーで運転開始後、3時間以内にボタン操作を行ってください。

切・入タイマー連動運転について

運転中、切タイマー設定後、入タイマーを設定できます。

例：切タイマーを2時間、入タイマーを4時間に設定した場合

切タイマー（設定）
入タイマー（設定）
運転 停止 運転 停止
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

例：切タイマーを2時間設定し、1時間後入タイマーを4時間に設定した場合

- 切タイマー設定後、時間がたってから入タイマーを設定した場合も、切タイマー時間が終了後、入タイマー時間のカウントを開始します。
- 入タイマーを設定した場合は、「弱」運転から開始します。運転開始後、3時間ボタン操作がない場合は運転を停止します。
- 切タイマーを解除すると、入タイマーも解除されます。
- 切タイマーで運転停止後でも、入タイマーを設定できます。
- 入タイマー設定後、切タイマーは設定できません。入タイマーで運転開始後、切タイマーを設定できます。

運転切/入ボタン

押すたびに運転の切・入が切り換わります。

- 電源プラグをコンセントに接続し、最初にボタンを押したときは「弱」運転になります。
  「入」のとき「ピッ」、「切」のとき「ピー」と鳴ります。

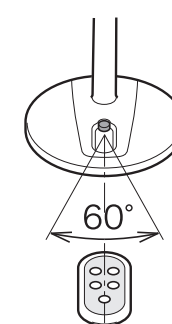
注意

入タイマー設定中は、羽根・ガードにさわらない

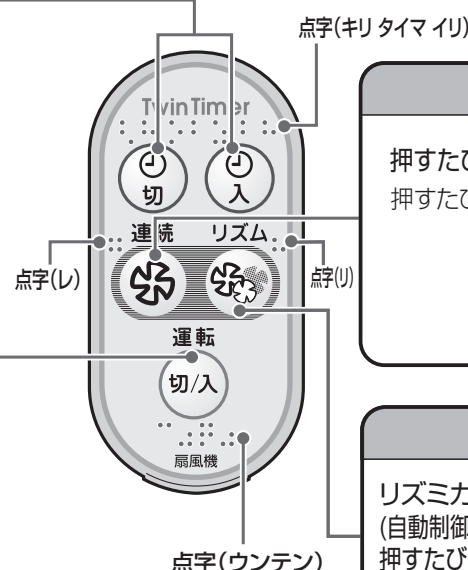
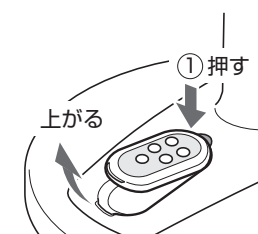
突然、運転が始まり、けがの原因になります。
・入タイマー設定時間の10秒前にブザーとランプ（入タイマー"2"表示ランプ）の点滅でお知らせします。

- コンセントに電源プラグを差し込んだ状態で運転を「切」にしても、マイコンなどの消費電力が約1Wあり、操作パネル部が暖かくなりますが異常ではありません。
  使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使いはじめなど運転時に、モーター部より臭いが出ることがありますが、使用により徐々に少なくなります。

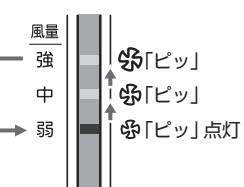
リモコンについて

- リモコンを受光部に向けて操作します。
- 操作可能範囲は正面から約5m、左右に約60度以内です。
- ベースにセットしても操作できます。
- 操作しにくくなった場合は電池を交換してください。

お願い

本体の受光部に直射日光や照明器具の強い光が当らないようにしてください。
(操作しにくい場合があります)

はずしかた

連続風ボタン

押すたびに風量が切り換わります。
押すたびに「ピッ」と鳴ります。

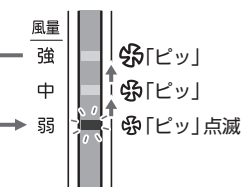
風量
強 「ピッ」
中 「ピッ」
弱 「ピッ」点灯

リズム風ボタン

リズミカルな風を送ります。
(自動制御で風量の変化をつけた風です)
押すたびにリズム風が切り換わります。

- 「弱」のリズム風は運転と停止を繰り返すため、羽根がときおり止まることがありますが、異常ではありません。
  押すたびに「ピッ」と鳴ります。

風量
強 「ピッ」
中 「ピッ」
弱 「ピッ」点滅

運転表示部

Twin Timer
風量 強 中 弱
入タイマー 6 4 2
切タイマー 4 2 1
TOSHIBA
F-LK35X

メモリー機能について(リモコンの運転切／入ボタンで操作したときのみ)

一度設定した運転状態で再運転ができる記憶機能です。

- 再運転するときは、停止する前の風量設定になります。(リモコン収納部の運転ボタンでの操作の場合は、「弱」運転になります)
- 切・入タイマー時間は、メモリーされません。
- 停電や電源プラグを抜くとメモリーは解除されます。

本体の使いかた

首振りつまみ

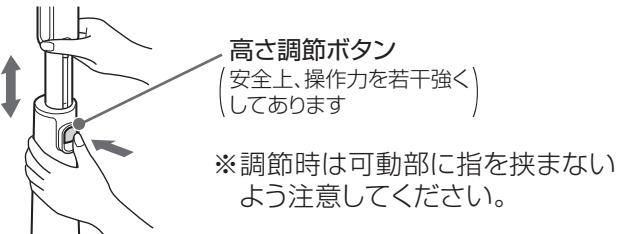
首振り運転
つまみを押します。

停止
つまみを引きます。

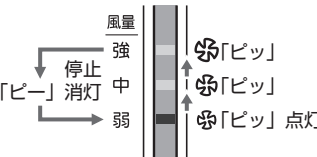
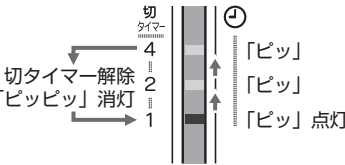
高さ調節のしかた

●高くする場合は高さ調節ボタンを押しながら持ち上げてください。

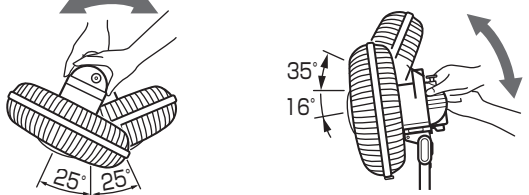
高さ調節ボタン
（安全上、操作力を若干強くしてあります）

※調節時は可動部に指を挟まないよう注意してください。

運転ボタン

リモコンが手元にないときや電池切れのときにお使いください。

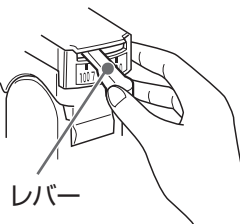
●**風量の設定をするとき**
運転ボタンを押すたびに風量が切り換わります。
「弱」運転から開始します。

●**切タイマーの設定をするとき**
運転ボタンを 2 秒以上押し続けると、切タイマー時間が切り換わります。
押すたびに「ピッ」と鳴ります。
入タイマーは設定できません。

風向調節のしかた

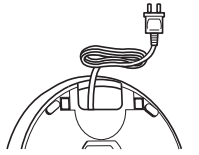
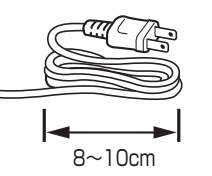
左右調節
左右に動かせます 。

上下調節
上下に動かせます。

※調節時は可動部に指を挟まないよう注意してください。

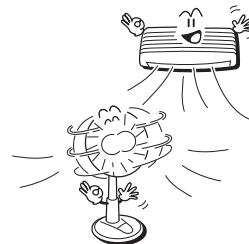
首振り角度調節（首振り運転時）

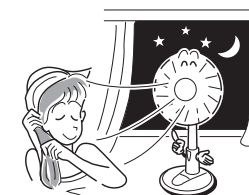
お好みの首振り角度（50°·75°·100°）を選び、レバーを合わせます。

※調節時は可動部に指を挟まないよう注意してください。

電源コード収納ボックス

取り出しかた
支柱を横にして電源コードを引き出します。

収納のしかた
電源コードを8～10cmに束ね、コード収納ボックスに収納します。

上手な使いかた

上向き気流でお部屋の空気を上手に循環

夏はエアコンと併用して省エネ快適冷房。冬の暖房時には天井付近の暖かい空気を循環させて暖房効率を高めます。

夜間は

窓際に置いて外の冷たい空気を取り入れましょう。

おやすみのときは

寝冷えを防ぐため、「弱」の首振りで運転し、必ず切タイマーを設定しましょう。切タイマー設定時、お目覚めのころに合わせて、入タイマーを設定しておくと便利です。

●おやすみ中に風が長時間からだにあたらないように注意してください。

お手入れと収納

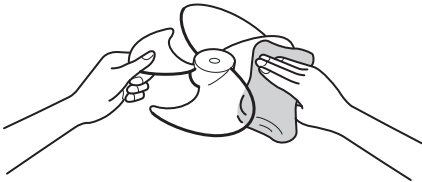
お手入れのしかた

⚠ 警告

プラグを抜く

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがの原因になります。

羽根・本体

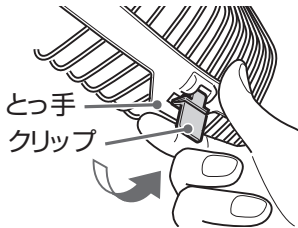
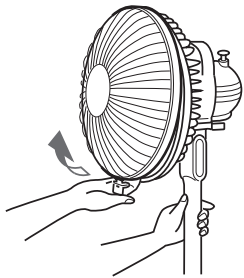
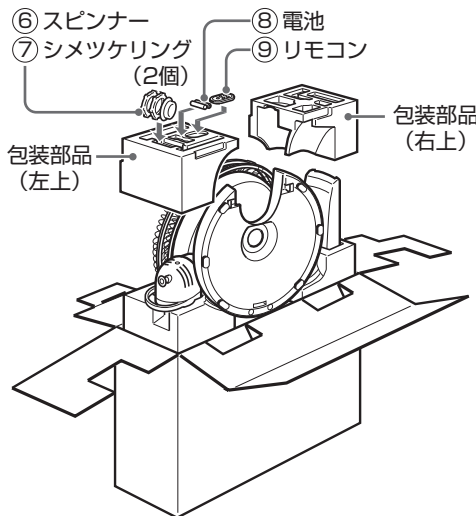
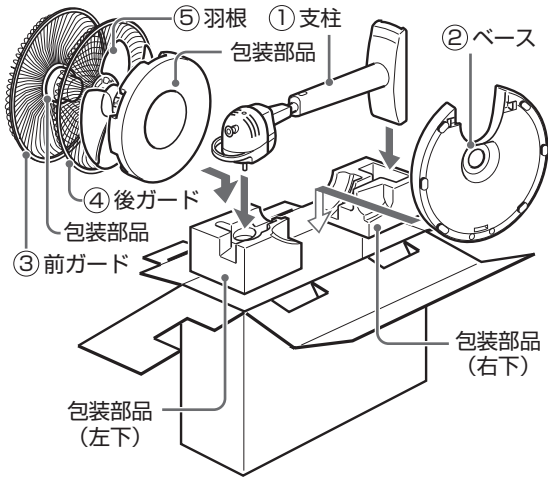
ぬるま湯か指定濃度にうすめた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布でふき取り、からぶきをします。

お願い

- 乾いた布で強くこすらないでください。（表面に傷がつくのを防ぐため）
- ベンジン・シンナー・クレンザー・アルカリ性洗剤を使わないでください。（変質・変色の原因）

収納の しかた

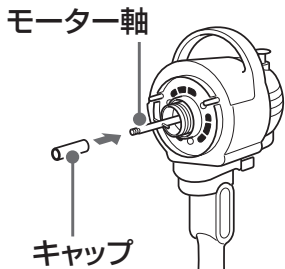
首振り運転をしてガードを正面に向けてから、組 み立てと逆の手順ではずして収納します。

前ガードをはずす

1. クリップをはずします。

2. スライドパイプをにぎり、前ガードのとっ手を手前に強く引きます。

モーター軸

汚れを取ってからミシン油を塗り、**キャップ**をかぶせます。

収納

順番に納めて保管してください。

仕様

形名		F-LK35X
電源		交流 100V　50/60Hz 共用
消費電力	50Hz	35W
	60Hz	37W
風速	50Hz	177m/min
	60Hz	183m/min
風量	50Hz	32m³/min
	60Hz	33m³/min
質量		約 4.1kg
首振り角度		0度･50度･75度･100度
電源コードの長さ		約 1.7m

- 運転停止状態の消費電力は約 1W です。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
支柱がベースからはずれない	●ベースの裏側のレバー（2カ所）をスライドさせて固定を解除してください。	6
羽根が回らない	●電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●羽根とガードがあたっていませんか。	-
羽根がときどきとまる	●「弱」のリズム風ではありませんか。 「弱」のリズム風は運転と停止を繰り返しているため、 ときおり羽根が止まることがありますが異常ではありません。	9
羽根は回るが音がする	●羽根はスピンナーでしっかりと取り付けられていますか。 ●ガードはしっかりと取り付けられていますか。 ●羽根とガードがあたっていませんか。	6 7
リモコンで操作できない	●受光部に向けて操作していますか。 ●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れかた（⊕⊖の方向）が間違っていませんか。	6 9
入タイマーが設定できない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●入タイマーは運転を停止しているときと、運転中の切タイマー設定時のみ設定できます。	8
運転が自動的に止まる	●切タイマー設定していませんか。 ●入タイマー設定で運転していませんか。 入タイマー設定で運転開始後は、3時間ボタン操作がない場合運転を停止します。	8
停電後正常な運転ができない	●電源プラグを抜いて差し直してください。	-

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で、義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

> ⚠
> 製造年 2009年
> 設計上の標準使用期間 10年
>
> 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間

●運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

●設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。
また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件

●日本電機工業会自主基準HD-116-3による

環境条件	電圧	100V	
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	製品の取扱説明書による（水平で安定した場所）
負荷条件		定格負荷（風速）	製品の取扱説明書による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8（時間／日）	
	1日使用回数	5（回／日）	
	1年間の使用日数	110（日／年）	
	スイッチ操作回数	550（回／年）	
	首振り運転の割合	100%	

●温度30℃、湿度65%は、JIS C 9601の試験状態を参考としています。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、10年より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41 受付時間：365日 **24**時間

携帯電話からのご利用は ナビダイヤル 0570-06-4114（通話料：有料）

PHSなどからのご利用は 0173-38-3168（通話料：有料）

お買い物・お取り扱いのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86 受付時間：365日 **9:00~20:00**

携帯電話・PHSなどからのご利用は 03-3426-1048（通話料：有料）

FAXでのご利用は 03-3425-2101（通信料：有料）

• 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
• お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
• 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

●保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●**保証期間はお買い上げの日から1年間です。**

補修用性能部品の保有期間

●扇風機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。

●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

●14ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ店名	電話（　　　）

お買い上げの販売店名を記入しておくと便利です。

長年ご使用の扇風機の点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

愛情点検

こんな症状はありませんか。

電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

● スイッチを入れても羽根が回らない。
● 羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。
● 回転するときに異常な音がする。
● モーター部が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝扇風機保証書

持込修理

形名	F-LK35X	
★お客様	お名前	ふりがな　　　様
	ご住所	〒□□□-□□□□
	電話	市外　市内　番号　呼
保証期間	本体	1年　★お買い上げ日　年　月　日から
★ご販売店	住所・店名 電話	

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ホームテクノ株式会社　家電事業統括部
〒959-1393　新潟県加茂市大字後須田2570-1
電話（0256）53-2847

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理･改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
   （ト）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

修理メモ　修理年月日	修　理　内　容	担当
年　月　日		
年　月　日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームテクノ株式会社
家電事業統括部
〒959-1393　新潟県加茂市大字後須田2570-1
THT-CLCT（TG）